



第2回

磁性アタッチメントインプラント学術大会

～長寿社会においてすべての歯科関係者が知っておくべきIOD～
2018年11月11日(日)10:00～17:00 丸ビルホール(東京駅2分)定員 350名



2012年に六本木ヒルズにて盛會に開催されました第1回から5年がたち、第2回の開催が期待される中、このたび場所を東京駅すぐの丸ビルにて場所を移して開催されます。ITI Treatment Guide vol.9(高齢者への治療)でも多数紹介されている磁性アタッチメントIODが世界で注目されており、「長寿社会において、すべての歯科関係者に知っておいて頂きたいIOD」をテーマに熱い議論が繰り広げられます。是非この機会をお見逃しなくご参加ください。 大会長 田中譲治

教育講演:水谷紘先生

「ISO/TC106 SC2/WG22 歯科補綴材料部門磁性アタッチメント分野 座長」
「磁性アタッチメントの国際標準規格(ISO13017)制定・発行」

特別講演:前田芳信先生「大阪大学大学院歯学研究科 特任教授」
「インプラントオーバーデンチャーで超高齢社会を救えるか?」

大会長講演:田中譲治「MACS研究会 主宰」
「磁性アタッチメントの積極的活用法 成功のための7つの勘所」



<シンポジウム>



小坪義博先生「K&N-unity 主宰」
「インプラントオーバーデンチャーの臨床～ロケータとマグネットの比較～」



鈴木恭典先生
鶴見大学歯学部有床義歯補綴学講座 講師
「補綴難症例に対するインプラントデンチャーの臨床」



金澤学先生「東京医科歯科大学
高齢者歯科学分野 助教」
「臨床研究から考えるインプラントオーバーデンチャー」



亀田行雄先生「有床義歯学会 会長」
「IARPDにおける磁性アタッチメントのデザイン」

<一般講演>

- 水口稔之先生:「無歯顎症例においてコストを抑えたインプラント治療の幾つかの設計について」
- 樋口大輔先生:「可撤性インプラント上部構造で患者は満足するのか—固定性ととの比較から考える—」
- 藤野修先生:「IODの長期経過症例から得られた知見について」
- 松嶋典彦先生:「インプラントオーバーデンチャーにおける下顎位の決定法」
- 坂田輝之先生:「咬合崩壊症例におけるマグネットオーバーデンチャー活用に関する臨床報告」

※演題は仮演題ですので変更の際はご了承ください。

磁性アタッチメントインプラント学術大会 参加申込書

FAX:03-3527-3889

参加費:16,000円(昼食付)※60歳以上および30歳未満10,000円但し下記に年齢必須 歯科技工士・歯科衛生士・コデンタル:8000円
参加費は若手育成と長寿社会に向けての設定となっております。※参加には事前申込が要です。

懇親会:10,000円小岩井プレミナール 丸の内ビル店 5F (定員になり次第締め切ります。)

申込方法: 下記の申込み欄にご記入の上、FAX(03-3527-3889)または、メール(送信先:macs@intervent.co.jp)にてお申込みください。

※メールでの申込みは件名を「11月11日大会申し込み」とし、メール本文に下記の申込み欄と同内容を記載下さい。

お申込み受付後、振込先等をご案内いたします。QRコードからもお申込み頂けます。

申込・お問合せ先:103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-21-10 セブンビル 7F

株式会社インターベント内 第2回磁性アタッチメントインプラント学術大会事務局

Tel 03-3527-3890 Fax 03-3527-3889 E-mail macs@intervent.co.jp



QRコード

お名前	フリガナ	60歳以上および30歳未満の方のみ必須	<input type="checkbox"/> 歯科医師 <input type="checkbox"/> 歯科技工士 <input type="checkbox"/> 歯科衛生士 <input type="checkbox"/> コ・デンタル	e-mail	@
勤務先 (ご連絡先)		<input type="checkbox"/> ご開業 <input type="checkbox"/> ご勤務	ご連絡先TEL	ご連絡先FAX	
ご住所	〒	<input type="checkbox"/> ご勤務 <input type="checkbox"/> ご自宅	懇親会: 参加・不参加		

ご記入いただいた個人情報は、今後よりよいセミナーを提供するため、また今後のセミナー情報の案内のために使用させていただきます。個人情報は安全かつ適正に管理します。



MACS研究会 HP <http://www.macssystem.jp/> 詳細はおって左記HPにて掲載いたします。